

2015年2月23日

**メッシュ土量計算にも対応し、さらなる機能強化を図った“3D 点群処理システム”**

クロスポイント

**『X-POINT2016』 2015年4月16日新発売**

福井コンピュータ株式会社

測量・土木のトータルCADメーカー、福井コンピュータ株式会社(本社:福井県坂井市、代表取締役社長:杉田 直)では、今後のCIM<sup>1</sup>政策の一貫として期待されている3次元レーザーキャナーやUAV<sup>2</sup>(ドローン)の画像から取得した点群データを活用するシステム「X-POINT」を昨年10月より販売していますが、さらなる機能を搭載した新バージョン「X-POINT 2016」を2015年4月16日より発売いたします。

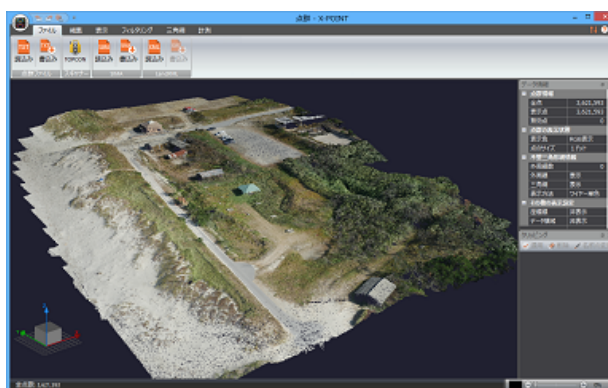
今回発売する「X-POINT 2016」では点群データの利活用拡大を想定し、測量・土木・建設コンサルタントの関係各社へ幅広く導入展開をして参ります。

1 (Construction Information Modeling) 生産現場の情報管理を土木分野で活用

2 (Unmanned Air Vehicle) 無人航空機

**3D 点群処理システム「X-POINT」の概要**

3D レーザーキャナー等で取得した数億点規模の点群データを快適かつ高速に取り扱い、各種フィルタリングや三角網作成に加え、メッシュ土量計算、断面抽出等の機能を搭載した商品です。測量・土木設計業務における点群データの活用について、CIMの各業務フローに合致させたデータ流通を実現します。



データ提供: 株式会社 ナカノアイシステム

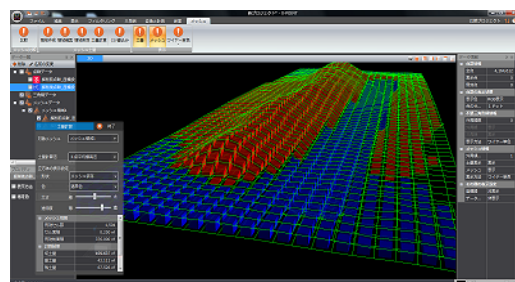
**■ 「X-POINT 2016」の主な特長**

- 億点を越える点群の快適な高速処理とビューアーパック(exe)によるデータ配布
- 豊富なフィルタリング機能による点群データの間引き加工処理(ゴミ取り)
- 不整三角形網(TIN)の生成・編集・出力と、簡易的な距離・面積・体積の計測

■ 「X-POINT 2016」の新機能

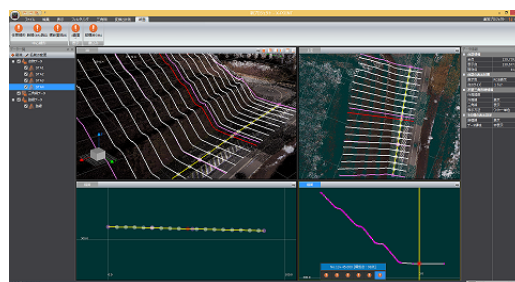
➤ **メッシュ生成による土量計算**

同一現場で計測した複数の点群データを時系列的に管理する「比較モード」を新設。差分を柱状表現することにより切り盛り土量の計算や定点観測による差異の分析などに活用します。



➤ **線形情報を利用した断面の抽出**

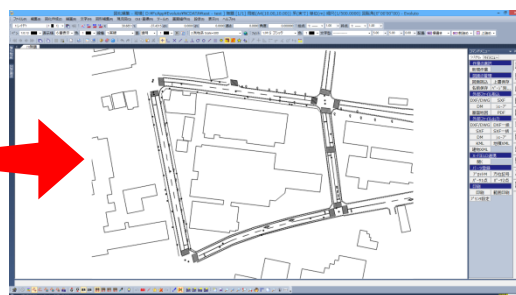
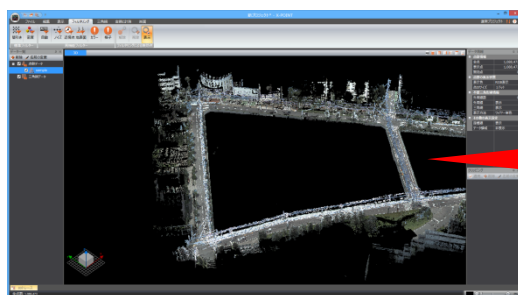
線形情報の設置(路線 SIMA のインポート)または任意指定により、点群の断面をフィルタリング抽出します。点群モニターを「3D・上空・縦断・横断」で4分割表示することにより視覚的に展開することができます。



データ提供：株式会社 岩手測器社

➤ **CAD への連携による各種図面作成**

X-POINT 2016 では、当社の測量成果作成・活用システム「Mercury-Evoluto」と連携し、地形図・立面図・断面図・展開図等の各種図面の作成に対応しています。数値地形図の作成では「拡張 DM 図式一覧」から記号を選択し、点群データの対象地物を指定することにより作図します。



データ提供：株式会社 トプコン

開発内容は予告なく変更する場合がございます。

■ 発売予定日

➢ 2015年4月16日(木)

■ 価格

➢ 基本部 1,000,000円(税抜)

【主な機能】表示・編集・高機能フィルター・TIN生成・断面(新機能)

➢ メッシュ土量計算(新オプション) 300,000円(税抜)

【主な機能】メッシュ生成・土量計算・メッシュ比較

■ 動作環境

- ・ OS : Windows8.1、8、7(SP1) とともに 64bit
- ・ CPU : 推奨 Core i7
- ・ HDD : 推奨 30GB 以上
- ・ メモリ : 推奨 8GB 以上
- ・ 解像度 : 推奨 1280×1024 以上
- ・ VIDEO メモリ : 推奨 1GB 以上
- ・ VIDEO : 推奨 OpenGL 4.0 以上



- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータ株式会社 営業本部 営業部 営業推進課 Tel : 0776-67-8860

福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6 <http://const.fukuicompu.co.jp/>